

登議会第 11 号
令和 4 年 4 月 28 日

登米市長 熊 谷 盛 廣 様

登米市議会議長 關 孝



令和 4 年 3 月 16 日発生福島県沖地震関連

被災者支援に関する要望について

本議会では、令和 4 年 3 月 16 日福島県沖を震源とする地震発生後、登米市議会災害対策連絡本部を設置し、被災状況の把握及び市民生活の復旧に向けた支援策についての意見集約を行ってまいりました。

つきましては、被災市民の一刻も早い生活再建の一助となることを願い、現時点の要望を取りまとめましたので、今後の施策に反映されるよう申し入れ致します。

令和4年3月16日発生福島県沖地震関連
被災者支援に関する
要望書

令和4年4月28日
登米市議会

要　望　書

1. 本市の財政負担軽減のため、国、県に対し手厚い支援を求めるなど、復興財源の確保に努められたい。
2. 罷災判定の二次調査が終わっていない状況を踏まえ、クリーンセンターでの災害ごみ等の受入れ期間については、柔軟に対応されたい。
3. 被災住宅の修理に必要な経費の支援対象を、一部損壊の被災者にも拡大されたい。
4. 体育施設等の被災により使用が制限され、部活動等に支障をきたしていることから、被災施設の早期復旧に努められたい。
5. 高齢者の方など、被災者支援手続きについてわからない方も多いと考えられることから、早急に広く市民に対して被災者支援策を周知されたい。

特に倒壊の危険があるなど、早急な解体をする建物もあることから、被災住家等解体事業については、事前着工であっても支援対象となることを早急に周知されたい。